

アジア・ダイジェスト
日本語版

防衛関連コンテンツ

AVIATION WEEK
Intelligence
NETWORK

FleetDiscovery

AVIATION WEEK
Fleet&MRO
FORECASTS

バイデン大統領、国防費として 8,420 億ドルを予算要求



ホワイトハウスは3月9日、バイデン大統領が2024会計年度の国防費として前年比3.2%増となる8,420億ドルを割り当て、太平洋地域における体制強化と核装備の近代化に注力すると発表しました。

予算案の詳細は3月13日まで公開されませんが、今回ホワイトハウスが発表した概要によると、2024年度の要求額は2023会計年度の水準から260億ドルの増加となっています。

一連の予算説明書には、2つの具体的な金額が含まれています。その1つ目は太平洋方面への投資とされる91億ドルで、体制構築・インフラ・プレゼンスおよび即応性の強化、そして日付変更線の西側にある同盟国の能力強化を目的としており、2023年度の太平洋抑止イニシアチブ基金から30億ドルの増額となっています。

続きを読む

	最新かつ正確な情報を入手	有料会員になる	
---	--------------	---------	---

注目マーケット：次世代空モビリティ/宇宙関連技術コンテンツ



第54回パリ国際航空ショーとAviation Week Network、Paris Air Mobility イベントの開催に向けたパートナーシップを発表



2023 年 3 月 6 日 パリ発 - 世界最大の航空宇宙・防衛産業向けマルチメディア情報サービスプロバイダーである Aviation Week Network は、ル・ブルジェ空港で開催される第 54 回パリ国際航空ショーにおいて「Paris Air Mobility」イベントを運営するパートナーシップを発表しました。

Paris Air Mobility は、eVTOL 機に関する最新のイノベーションや最新技術を紹介すると同時に、盛り上がりを見せているこのコミュニティの主要なプレイヤーが一同に介し、交流や意見交換を促すものです。第 5 ホールで開催されるこのイベントは、主要メーカーやスタートアップが革新的な製品やサービスを展示する展示エリアと、シニアレベルの講演者が AAM 市場の現状や業界を推進させる方法についての分析やインサイトを提供する、業界最先端のカンファレンスプログラムを兼ね備えたものになる予定です。

[続きを読む](#)

Aviation Week フリート
情報&インテリジェンスソ
リューション

マーケット参入に
向けた情報収集
をお手伝いいた



[詳しくはこちら](#)

AVIATION
WEEK
NETWORK

航空輸送関連コンテンツ

IT 支出が追いつかない、空港と航空会社



2025 年までに、世界の半数以上の空港で乗客による生体認証が利用可能になる見込みです。

これにより、出発から到着までの流れがよりスムーズになる一方で、この体制が整うまでには乗客は多少の不便を被ることになるでしょう。ここでご紹介するのは、SITA が発行した 2022 Air Transport IT Insights レポートの主要テーマのうち 2 つです。

航空業界は予想より早くパンデミックから回復しましたが、一部の主要空港では混乱が生じました。たとえば、ロンドン・ヒースロー空港やアムステルダム・スキポール空港では過去 2 年間の人員削減の影響で、急激に増加した旅客数に対応するためには 1 日の出発旅客数を制限する必要がありました。

続きを読む



FREE WEBINAR

Future of Flight: Achieving Sustained Advanced Air Mobility (AAM) Operations

Thursday, March 30, 2023 | 2:00 PM SGT | 7:00 AM BST

REGISTER

Sponsored by



Produced by



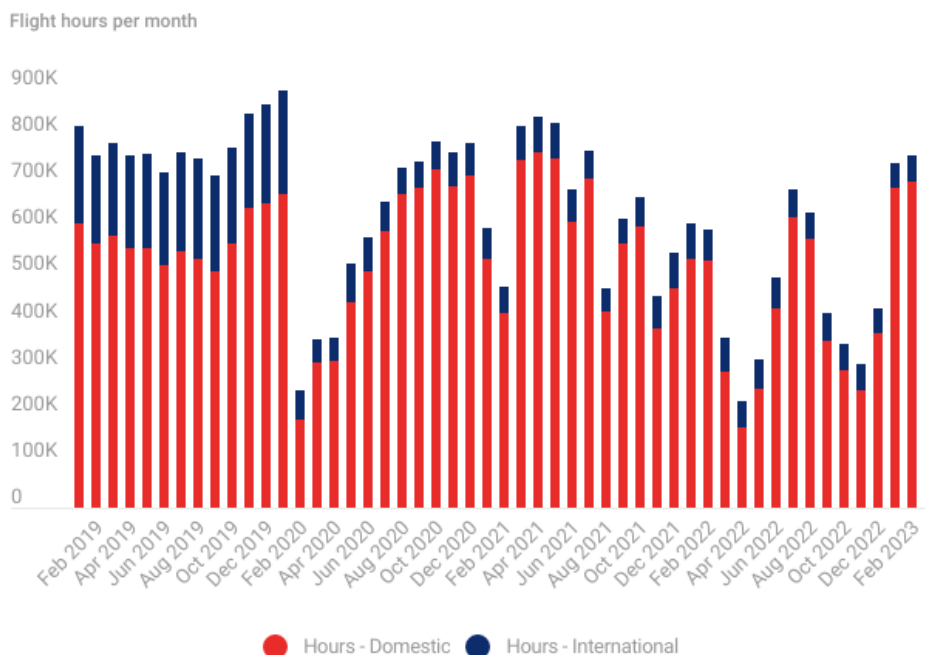
次世代空モビリティ（AAM）業界は、次世代航空機（Advanced Air Vehicle : AAV）技術のブレイクスルーに伴って発展し、開発の焦点は機体開発から持続可能な運用モデルの検討に移行しつつあります。こうした中、AAM の成長ポテンシャルを最大限に引き出すためには、エコシステム全体で克服しなければならないいくつかの課題が存在します。

このオンラインセミナーでは、メーカー・オペレーター・サポートプロバイダーそれぞれが、航空新時代を実現するために考慮すべき点について概要を説明します。

[お申し込みはこちら](#)

注目データ

稼働時間：中国系航空会社 国内線vs 国際線



Source: AWIN Tracked Aircraft Utilization © Informa Markets 2023

中国の航空会社による国際線の運航は今も減便されており、2023 年 2 月の飛行時間は 2019 年の 30%にとどまっています。しかし、大規模な国内線市場の存在により、機材はまず国内線に再投入されています。

中国はコロナ関連の規制を緩和した最後の大規模市場であり、今後数ヶ月から四半期にかけて国際線の運航数も回復することが予想されますが、2019 年の水準まで回復するのは 2024 年に入ってからになるとみられています。

[今すぐダウンロード](#)

Intelligence & Fleet Data Services

Access custom research and consulting solutions, including:

- Market and Competitive Analysis
- Fleet and Forecast Information
- Research and Analysis Offerings

AVIATION WEEK
Intelligence
NETWORK

競合他社に対して優位に立てる分析を実施できていますか？ 大きな信頼を寄せられている Aviation Week Intelligence Network (AWIN) のアナリストが、お客様の事業戦略に合わせてカスタマイズされた調査を実施するサービスを提供しています。詳細はこちらをご覧ください。

詳しくはこちら

フォローする:



belinda.tan@informa.com, 宛てのニュースレターの購読登録を完了しました。受信箱に届かない場合は、news@enews.aviationweek.com をアドレス登録してください。

[click here](#) ニュースレターの購読を解除するにはこちらをクリックしてください。

[ご質問やご不明な点がございましたら、弊社カスタマーサービスまでご連絡ください。](#)

[このニュースレターでの広告やその他のデジタル・オポチュニティについては、ここをクリックして詳細をご覧ください。](#)

Aviation Week Network | I インフォーマ・マーケット | 605 Third Avenue, 22nd Floor, New York, NY 10158
| [個人情報保護方針](#)



By Informa Markets